

# 夏に向けた感染症の現状

- ・手足口病・ヘルパンギーナ・咽頭結膜熱
- ・新型コロナウイルス感染症

出典：

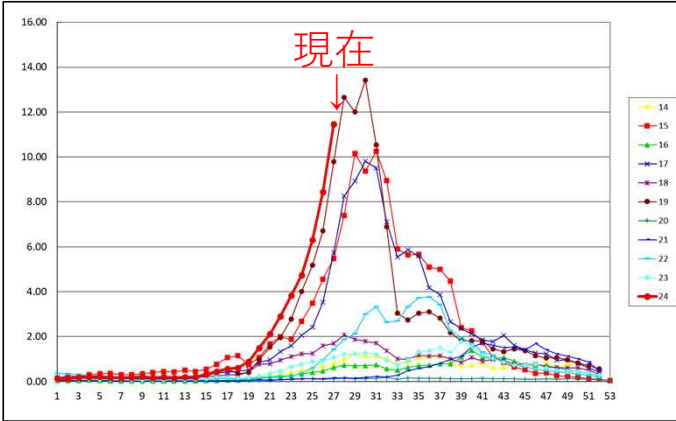
 **IDWR** Infectious Diseases Weekly Report Japan

新型コロナウイルス感染症サーベイランス月報：  
発生動向の状況把握

2024年7月22日現在

# 夏に流行する感染症：手足口病・ヘルパンギーナ・咽頭結膜熱

## 手足口病



### 特徴

原因：エンテロウイルス  
 主症状：水疱性の発疹。基本的に予後良好。  
 幼児を中心に夏季に流行する。

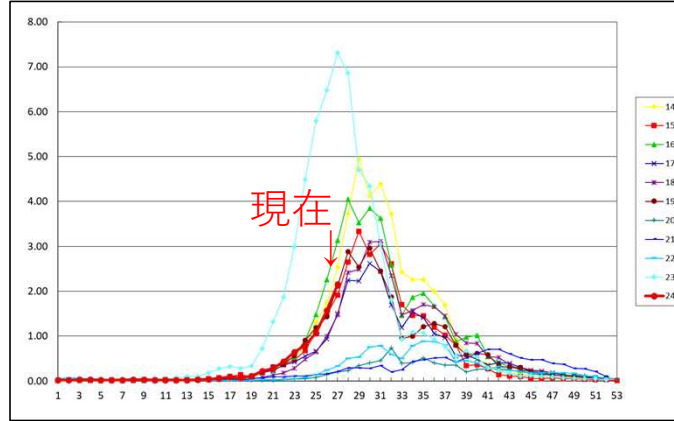
### 直近の流行状況

コロナ期間中は低調。  
 2024年はコロナ以前で報告数の多かった2019年の水準を上回る。

### 今後の見通し

コロナ以前と同様に8月にピークを迎える可能性。

## ヘルパンギーナ



### 特徴

原因：大多数はエンテロウイルス  
 主症状：発熱と口腔粘膜にあらわれる水疱性の発疹。  
 幼児を中心に夏季に流行する。

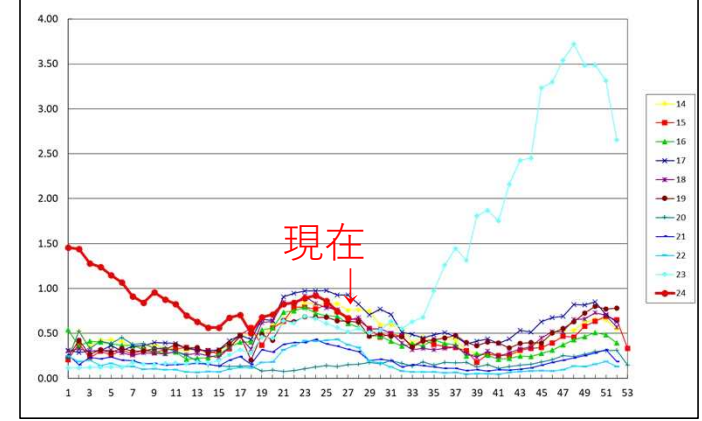
### 直近の流行状況

2023年は早い立ち上がりで、コロナ以前より大きな流行が確認された。  
 2024年はコロナ以前並みの傾向と水準。

### 今後の見通し

コロナ以前と同様に8月にピークを迎える可能性。

## 咽頭結膜熱



### 特徴

原因：アデノウイルス  
 主症状：発熱、咽頭炎、眼症状  
 幼児を中心に夏季と冬季（小規模）に流行する。

### 直近の流行状況

2023年35週以降、過去10年で最大の定点当たり報告数で推移。  
 2024年夏はコロナ以前並みの傾向と水準。

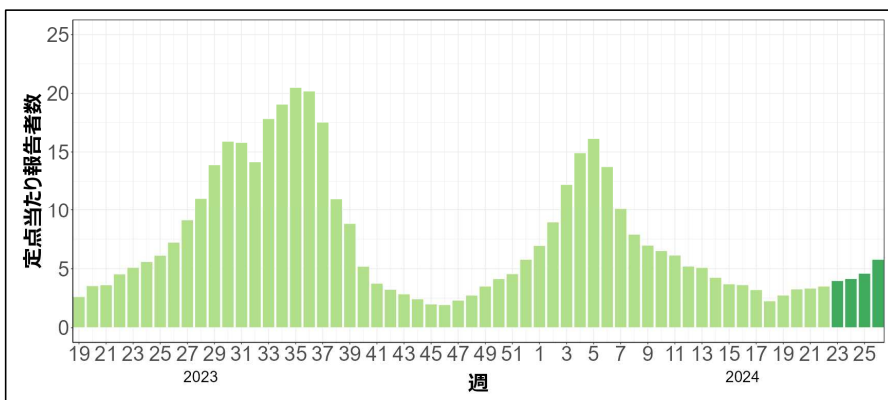
### 今後の見通し

コロナ以前と同様に今後は減少傾向の可能性。

**対策：** 飛沫・接触感染対策について注意喚起（手洗い、タオル共有禁止、排泄物処理注意）

# 新型コロナウイルス感染症

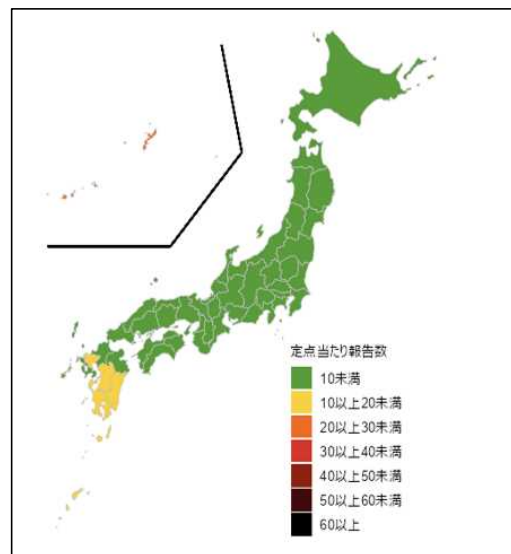
週ごとの定点あたり報告数



週ごとの年齢群別新規入院者数

年齢群	第22週	第23週	第24週	第25週	第26週
0-9歳	60	78	80	68	87
	-	(1.30)	(1.03)	(0.85)	(1.28)
10-59歳	167	157	165	178	203
	-	(0.94)	(1.05)	(1.08)	(1.14)
60歳以上	1,033	1,165	1,127	1,247	1,401
	-	(1.13)	(0.97)	(1.11)	(1.12)
計	1,260	1,400	1,372	1,493	1,691
	-	(1.11)	(0.98)	(1.09)	(1.13)

都道府県別定点あたり報告数  
(第26週)



ウイルスゲノム系統別検出状況  
(第22-25週、民間検査会社)

Pango lineage (Nextclade 3.8.0)	検体数 (第22週-25週)	割合
BA.2系統	125	89.29%
KP.3.3	99	70.71%
KP.3.1	6	4.29%
KP.2	2	1.43%
LF.1	2	1.43%
LA.1	2	1.43%
Others	14	10.00%
その他	15	10.71%
XDQ.1	8	5.71%
XDQ	4	2.86%
XDQ.1.1	2	1.43%
Unassigned	1	0.71%
総計	140	100.00%

**直近の流行状況：**

- ・全国的に流行が拡大傾向。  
(沖縄県・九州地方でより高い水準)
- ・新規入院者数も全年代で拡大  
(60歳以上が最も多い)

**変異株の影響：**

世界的な主流であるJN.1系統の亜系統のKP.3系統が国内でも流行。公衆衛生リスクが高まっているとする知見はない。

**今後の見通し：**

8~9月にピークを迎える可能性

**対策：**

3密回避、換気励行、マスク着用、手指衛生など